

原発事故 その時どこへ？

「原子力災害住民避難計画」を考える

福島原発の事故をうけ、京都府ならびに原発30km圏内の市町は「原子力災害住民避難計画」を策定しています。

今、高浜原発の再稼働が進められようとしています。もし、原発事故が起きたらどうすればいいのか？

「住民避難計画」の内容を知り、検証するつどいを開催します。みなさんの参加をお待ちしています。

福島原発事故時の避難車の渋滞



講演

4回目の冬を迎えた 福島県浪江町からの報告

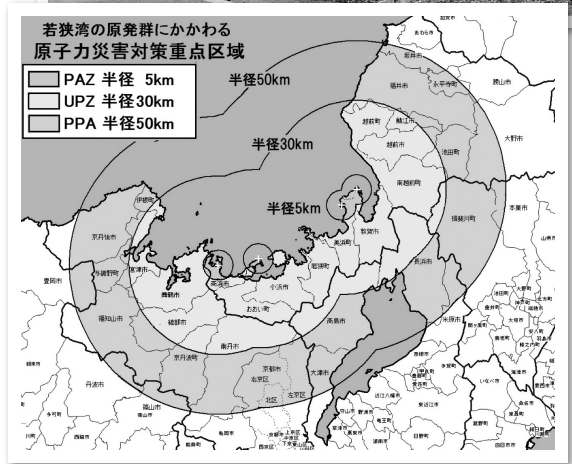
浪江町長 **馬場 有氏**
たもつ

あいさつ

京都自治体問題研究所理事長
神戸松陰女子学院大学教授 **中林 浩氏**

報告「**原発事故！その時どこへ？**」
— 「住民避難計画」の検証

日本科学者会議会員 **市川 章人氏**



日時 **1月24日(土)**
午後1時30分～4時30分
参加費：無料
どなたでもお気軽にお越しください
(受付午後1時より)

場所 **JR 西舞鶴駅
西駅交流センター3F ホール**

